



テナント内装施工指針書

提出書類編

大阪ベイトワー 内装監理室

提出物一覧

様式	提出物	提出期日	提出先	備考
----	-----	------	-----	----

着工前提出書類

様式-1	誓約書	指針書配布から 2週間以内	内装監理室	メール受付後、原本を郵送または、初回内装定例会時提出でも可
様式-2	内装統括施工会社選任届	指針書配布から 2週間以内	内装監理室	メール受付後、原本を郵送または、初回内装定例会時提出でも可
様式-3A・B	保険加入届	着工1週間前	内装監理室	工事保険、労災保険の提出が必要
様式-4	工程表	着工2週間前	内装監理室	各社書式で提出 (搬出入・音・臭気作業記載)
様式-5	工事組織表	着工2週間前	内装監理室	
様式-6	作業員名簿	着工3日前	内装監理室	追加・変更は、作業員入場前日までに、追加・差替えのこと
様式-7	現場確認書	内装監理室指定期日	内装監理室	提出後の対応になりますので、速やかに提出下さい。
消防-1	工事中の消防計画	着工2週間前	港消防署 (内装監理室)	内装監理室にて内容確認、取り纏めの上、提出します。

必要時提出書類

様式-8	質疑書	随時	内装監理室	内容に応じ、図面、写真を添付の上、提出下さい。
様式-9 (様式 工-6)	作業届	作業日3日前	内装定例会	音・臭気作業は わかりやすく記載して下さい。
様式-10 (様式 工-6)	火気・危険物作業届	作業日3日前	内装定例会	
様式-11 (様式 工-1)	搬出入届	作業日3日前	内装定例会	
様式-12 (様式 他-1)	要望・連絡事項	作業日7日前	内装定例会	
様式-13	KY活動報告書 (各社書式で提出)	当日作業終了時	内装監理室	必要事項、参加者サイン等の記入漏れの無い事。
様式-14	終業点検報告書	当日作業終了時	内装監理室	

工事報告・竣工書類

消防-2	防火対象物使用開始届	本工事完了2週間前	港消防署 (内装監理室)	内装監理室にて内容確認、取り纏めの上、提出します。
様式-15	工事完了届	本工事完了時	内装監理室	内装監理室が、完了と認めた後、速やかに提出下さい。 ※提出無い場合は、安全が確認できませんので、送電・給水・送風を止める場合があります。
様式-16	絶縁抵抗測定記録	本工事完了時	内装監理室	
様式-17	給水配管耐圧試験記録	本工事完了時	内装監理室	
様式-18	給排気設備風量測定記録	本工事完了時	内装監理室	
様式-19	防災認定 報告書	消防検査までに準備	内装監理室	消防検査時に 区画内に完備しておいて下さい。
様式-20	シックハウス対策報告書	消防検査までに準備	内装監理室	

現場掲示

例-1	コロナ注意喚起ポスター	各社作成安全ポスター等と掲示出来ればと、一例で載せませす。 形式は問いませんので、現場内でもコロナ注意喚起にご協力願います。		
-----	-------------	---	--	--

※各書類は、提出期日までに提出下さい。

注意事項を確認の上、記入漏れの無いように提出下さい。

誓約書（施工）

大阪ベイトワー合同会社 御中

年 月 日

店舗番号	店舗名

— 記 —

令和 年 月 日～令和 年 月 日の、大阪ベイトワー内テナント内装工事に際し、下記事項を厳守することを確約致します。

1. 出店者並びに施工者は、関係法令及び施工指針書、御社の定める各種ルールを遵守致します。
2. 出店者並びに施工者は、安全かつ工期内に、本工事を完了致します。
3. 出店者並びに施工者は、諸官庁の指導及び御社の指示により、工事の変更が生じた場合は、その改善や是正を速やかに行います。
4. 工期中、重大な違反等により工事中断を命じられた場合は、施工者がその全責任を負います。
なお、施工者が責を負えない場合は出店者がその責任を負う事とします。
5. 工期中、他者への損害が生じた場合には、施工者は即座に御社へ報告致します。また当損害に対し、賠償費の支払いが必要な場合は、施工者が全費用を負担し、復旧作業の一切を御社へ委任致します。
※後日（防犯カメラ等で）事実が発覚した場合は、上記の倍額費用を支払います。

出店者記入欄	会社名	カナ			(印)
	連絡先	会社所在地	〒		
		TEL		FAX	
	代表者氏名	カナ			
	担当者氏名	カナ			
担当者連絡先	TEL 直通		FAX		
	携帯電話		E-Mail	@	

統括施工者記入欄	統括施工会社	カナ			(印)
	連絡先	会社所在地	〒		
		TEL		FAX	
	代表者氏名	カナ			
	担当者氏名	カナ			
担当者連絡先	TEL 直通		FAX		
	携帯電話		E-Mail	@	

内装統括施工会社選任届

(様式-2)

(着工2週間前迄に提出)

令和 年 月 日

大阪ベイトワー合同会社御中

ご出店者	店舗番号	店舗名
会社名		
住所		
TEL/FAX		
代表者名	印	

弊社出店区画の内装工事統括施工会社を、下記に選任致しましたので届出致します。

記

施工会社名			
住所	〒		
連絡先	TEL/FAX e-mail		
建設業許可登録		登録番号	
代表者名	印		
現場責任者名	(正)	印	携帯電話
	(副)	印	携帯電話

労災保険証書(写し) (様式-3A)

(着工2週間前迄に提出)

大阪ベイトワール 内装監理室 御中

令和 年 月 日

店舗番号		施工会社名	
店舗名		現場責任者	印

※労働災害補償(労災)保険以外は、別紙を使用し、各加入保険会社毎に加入証明書を作成してもらいそれを提出して下さい。

この範囲で収まるようコピーして下さい。

労働災害補償(労災)保険の写しのみを貼り付けて下さい。

当書類提出後、無断で変更出来ません。

損害保険加入証明書 (様式-3B)

(着工2週間前迄に提出)

大阪ベイトワール 内装監理室 御中

令和 年 月 日

店舗番号		施工会社名	
店舗名		現場責任者	印

(損害保険加入証明書)

保険の写しのみを貼り付けて下さい。

赤文字、マーカー等で分かりやすく記してください

(様式 施-1)

N1テナント工事

備品・資材等 搬入搬出届

年 月 日

大阪ベイタワーマネジメントオフィス 御中

届出社名

責任者名

印

T E L

日 時	年 月 日() 時 分 ~ 時 分			
搬入・搬出先	階()			
車両台数	4 t までの車両の ^{t車} こと 1台 ^台 30分程度で計画の事			
	備 品 ・ 資 材	数 量	備 品 ・ 資 材	数 量
1			3	
2			4	
使用エレベータ	()号 ()号 ()号			
駐 車 場 所	<input type="checkbox"/> 1階アトリウム階段下 <input type="checkbox"/> 1階西側車路 <input type="checkbox"/> 地下1階荷捌場(103ELV、104ELV) その他(通常は、1階東側車路)			
作業担当責任者	会 社 名		T E L	
	責任者名		作業員数	名
理 由				
注 意 事 項	1. この届は、搬出入実施の7日前までに提出してください。 2. 作業中は、事故防止のため担当者が警戒に当たってください。 3. 作業開始時及び終了時には、必ず防災センターに報告してください。 4. 作業中は、腕章を着用し、終了後返却してください。 5. 施設・備品等に対し十分な養生を行ってください。 6. 作業終了後は、直ちに養生解除及び清掃をしてください。 7. 梱包材等のゴミ類は持ち帰ってください。 8. 日時、使用エレベーター、搬入搬出場所については事前に管理会社と打合せ、その指示に従ってください。			

マネジメントオフィス使用欄 -----

受 付	関 係 先 連 絡				回 覧			
	防災センター		駐車管制					
			コスモ設備					

備品・資材等 搬入搬出届

年 月 日

大阪ベイタワーマネジメントオフィス 御中

届出社名

責任者名

印

T E L

日 時	年 月 日() 時 分 ~ 時 分			
搬入・搬出先	階()			
車 両 台 数	t 車 台			
	備 品 ・ 資 材	数 量	備 品 ・ 資 材	数 量
1			3	
2			4	
使用エレベータ	()号 ()号 ()号			
駐 車 場 所	<input type="checkbox"/> 1階アトリウム階段下 <input type="checkbox"/> 1階西側車路 <input type="checkbox"/> 地下1階荷捌場(103ELV、104ELV) その他()			
作業担当責任者	会 社 名		T E L	
	責任者名		作業員数	名
理 由				
注 意 事 項	1. この届は、搬出入実施の7日前までに提出してください。 2. 作業中は、事故防止のため担当者が警戒に当たってください。 3. 作業開始時及び終了時には、必ず防災センターに報告してください。 4. 作業中は、腕章を着用し、終了後返却してください。 5. 施設・備品等に対し十分な養生を行ってください。 6. 作業終了後は、直ちに養生解除及び清掃をしてください。 7. 梱包材等のゴミ類は持ち帰ってください。 8. 日時、使用エレベーター、搬入搬出場所については事前に管理会社と打合せ、その指示に従ってください。			

マネジメントオフィス使用欄 -----

受 付	関 係 先 連 絡				回 覧			
	防災センター		駐車管制					
			コスモ設備					

終業点検報告書

(様式-14)

(毎日腕章返却時提出)

大阪ベイトワー 内装監理室 御中

月 日 : 本日の終業点検を行いましたので、報告いたします。

区画番号		施工会社名	(連絡先)
店舗名		現場責任者 (点検者)	印 (携帯電話)

工事時間	月 日 () : ~ : 終了
------	------------------

NO.	点 検 項 目	判定(○で囲む)		確認印
		した	しない	
1	本日、火気使用工事、溶接工事をしたか。	した	しない	
2	同上、火気使用工事、溶接工事の後始末をしたか。	した	しない	
3	火気使用終了は、 時、 残火確認は、 時に行った。			
4	本日、危険物・有害物を使用したか。	した	しない	
5	同上、危険物、有害物を現場から撤去したか。	した	しない	
6	仮設分電盤のブレーカーは落としたか。	落とした		
7	コンセントは抜いたか。	抜いた		
8	水道栓は閉めたか。	閉めた		
9	搬入資材・工事用機器の整理整頓はよいか。	良い		
10	工事区画内の清掃状態はよいか。	良い		
11	残材・廃棄物の処理状態は良いか。	良い		
12	区画外に資材・物品の無断放置はないか。	無し		
13	工事区画周辺の共用部の清掃状態はよいか。	良い		
14	外部に面した鍵は施錠されている。	されている		
15	本日、事故・クレームはなかったか。	なし	あり	

※事故があった場合、報告書提出の事。

※火気使用は作業終了後2時間経過後残火確認する事。

絶縁抵抗測定記録 (様式-16A)

(竣工時提出)

大阪ベイタワー 内装監理室 御中

令和 年 月 日

店舗番号 _____ 店舗名 _____

内装統括 施工会社	会社名			印
	住所			
	電話番号	TEL	FAX	
	責任者			印

当社の施工店舗の内装工事が完了しましたので報告致します。

電気施工者	会社名		代表者名	
	住所		電話番号	
	責任者	印	登録番号	

電 灯	主開閉器定格	分岐開閉器定格
1φ3W 210/105V	○MCCB 3P AF ○ELCB AT	○MCCB 2P20A× 個 ○ELCB 2P A× 個
R側 合計	T側 合計	
抵抗値	測定合計容量	設備不平衡率
MΩ	KVA	% ≤ 40%

動 力	主開閉器定格	分岐開閉器定格
3φ3W 210V	○MCCB 3P AF ○ELCB AT	ELCB 3P AT× 個 3P AF
R側 合計	T側 合計	
抵抗値	測定合計容量	設備不平衡率
MΩ	KW	% ≤ 40%

使用計器	品 名	計 器 目 盛	計 器 目 盛	形 式	製 作 所	製 造 番 号	製 造 年	校正有効期限

※各回路の絶縁測定値は、100MΩ以上にする事。

絶縁抵抗測定記録

(様式-16B)

(竣工時提出)

※設備不平衡率の計算式

$$(T \cdot R \text{側 各負荷容量の差}) \div (\text{総負荷容量の} 1/2) \times 100 = \text{設備不平衡率}(\%)$$

電 灯	主開閉器定格		分岐開閉器定格	
1φ3W 210/105V	○MCCB 3P AF ○ELCB		○MCCB 2P20A× 個 ○ELCB 2P A× 個	
R側 合計		T側 合計		
KVA		KVA		
WHM				
A 11			12	A
KVA				KVA
A 13			14	A
KVA				KVA
A 15			16	A
KVA				KVA
A 17			18	A
KVA				KVA
A 19			20	A
KVA				KVA
A 21			22	A
KVA				KVA
A 23			24	A
KVA				KVA
A 25			26	A
KVA				KVA
A 27			28	A
KVA				KVA
A 29			30	A
KVA				KVA
A 31			32	A
KVA				KVA
抵抗値	測定合計容量	設備不平衡率		
MΩ	KVA	% ≤ 40%		

動 力	主開閉器定格		分岐開閉器定格	
3φ3W 210V	○MCCB 3P AF ○ELCB		○MCCB 2P20A× 個 ○ELCB 3P AT× 個 3P AF	
R側 合計		T側 合計		
KW		KW		
WHM				
A 11			12	A
KW				KW
A 13			14	A
KW				KW
A 15			16	A
KW				KW
A 17			18	A
KW				KW
A 19			20	A
KW				KW
A 21			22	A
KW				KW
A 23			24	A
KW				KW
A 25			26	A
KW				KW
A 27			28	A
KW				KW
A 29			30	A
KW				KW
A 31			32	A
KW				KW
抵抗値	測定合計容量	設備不平衡率		
MΩ	KW	% ≤ 40%		

当紙が複数に及ぶ場合は、コピーしてお使い下さい。

施工図面報告書(配管図)

大阪ベイツタワー 内装監理室 御中

提出日: 令和 年 月 日

下記のとおり、施工しましたことを報告致します。

区画No.: _____
テナント名: _____

施工業者名: _____
報告者: _____ (印)

内装監理

(印)

(報告者は現場責任者もしくは工事担当者として下さい)

箇所

給排水施工図を貼付してください

給水圧試験写真報告書と提出の事

給水圧試験写真報告書

大阪ベイトワー 内装監理室 御中

下記のとおり、試験を行ったことを写真報告を致します。

物件名： 大阪ベイトワー 2020改装工事

提出日：平成 年 月 日

区画No.：

テナント名：

施工業者名：

報告者：

(報告者は現場責任者もしくは工事担当者として下さい)

箇所		
No.	測定機器取付時	写真貼付欄
()		測定機器取付時の作業前写真を貼付して下さい
No.	測定機器測定状況	写真貼付欄
()		測定機器作動 所定圧力表示時点の写真を貼付

No.		写真貼付欄
()	測定機器作動後 圧力維持の確認写真を貼付	
No.		写真貼付欄
()		
No.		写真貼付欄
()		

シックハウス対策 報告書

大阪ベイトワー内装監理室 御中

店舗番号		店舗名	
------	--	-----	--

施工会社 _____

室名	部位	材料名	商品名	種別 確認	面積	係数	使用面積	施工写真	
売場 (m ²)	天井	下地	—						
		接着	—						
		パテ	—						
		仕上				—	—	—	
	壁	下地				—	—	—	
		接着				—	—	—	
		パテ				—	—	—	
		仕上				—	—	—	
	床	下地			—	—	—	—	
		接着				—	—	—	
		仕上				—	—	—	
							—	—	—
	建具	下地	—						
		接着	—						
仕上		—							
使用面積合計									

係数：F☆☆☆☆および規制対象外は-(なし)、F☆☆☆は0.5です。

工事写真は台帳に貼付け添付して下さい。

材料検収、施工状況、完了の三種は必修。

シックハウス対策 報告書

大阪ベイトワー内装監理室 御中

店舗番号	〇〇〇	店舗名	〇〇〇〇
------	-----	-----	------

施工会社 〇〇〇〇

室名	部位	材料名	商品名	種別 確認	面積	係数	使用面積	施工写真	
売場 (150㎡)	天井	下地	—						
		接着	—						
		パテ	—						
		仕上げ	化粧石こう ボード	ジプトーン	規制対象外	—	—	—	
	壁	下地	石こうボード		規制対象外	—	—	—	
		接着	クロス糊	NEWサンゲツ糊	F☆☆☆☆ (添付:出荷証明・写真)	—	—	—	①
		パテ	クロスパテ	NSクロスパテ スーパー	F☆☆☆☆ (添付:出荷証明・写真)	—	—	—	②
		仕上	ビニールクロス	シンコール BB-4167	F☆☆☆☆ (添付:出荷証明・写真)	—	—	—	③
			記入例						
	床	下地	コンクリート			—	—	—	
		接着	床用糊	セメントAK	F☆☆☆☆ (添付:出荷証明・写真)	—	—	—	④
		仕上	塩ビタイル	MA5010	規制対象外	—	—	—	
			塩ビタイル	ウッドライン 5000	規制対象外	—	—	—	
	建具	下地	—						
接着		—							
仕上		—							
A4図面を添付									
使用面積合計									

係数:F☆☆☆☆および規制対象外は-(なし)、F☆☆☆☆は0.5です。

工事写真は台帳に貼付け添付して下さい。

材料検収、施工状況、完了の三種は必修。

新型コロナウイルス感染症に係る「緊急事態宣言」を踏まえて

建設作業所などで注意すること

～みんなが気持ちよく働ける環境づくり～

3密を回避しよう！

- ①換気の励行（打合せ時、作業時、休憩時、車内など）
- ②換気設備の点検実施
- ③他の人との距離を2 m以上に保つ
- ④休憩時間をずらして部屋の密度を下げる
- ⑤会議・打合せの内容見直し（要点をまとめる、手短な挨拶、人数調整）



衛生管理を徹底しよう！

- ①手洗い・うがい・マスク着用の励行
- ②現場入場前の検温（37.5℃以上の場合には入場禁止）
- ③アルコール消毒液の設置と不特定多数が触れる箇所の定期的な消毒
- ④作業従事者の健康状態を把握
- ⑤基本的な生活習慣の指導（喫煙、暴飲暴食、睡眠不足などの見直し）



報告・連絡体制を万全にしよう！

- ①連絡体制の整備（指揮系統の確立、報告の義務化など）
- ②発注者との円滑なコミュニケーションを心がける
- ③IT機器の活用（WEB会議、遠隔臨場など）
- ④管轄の公的相談窓口の把握（保健福祉事務所など）

